

第53回青年教職員研究大会

- 1 主催 愛媛県教育研究協議会
- 2 期日 令和元年11月16日(土)
- 3 会場 エスポワール愛媛文教会館
- 4 参加者 青年教職員代表等 68名
- 5 目的 学校教育活動の中核となるべき青年教職員として、愛媛の教育の未来を展望し、そのあ
るべき姿を求める。

6 大会テーマ 「青年教職員としての働き方改革」

7 大会日程・内容

(1) 開会行事 10:00～10:15

開会挨拶 組織局次長
「愛教研の歌」斉唱

(2) 青年部活動報告 10:15～10:45

四年目研修会(8月19日、20日) 企画委員長
中予青年教職員研修会(7月24日) 松山支部青年部
南予青年教職員研修会(7月25日) 宇和島支部青年部
東予青年教職員研修会(8月3日) 四国中央支部青年部

(3) 講演 11:15～12:15

テーマ 「夢のみつけ方 ～働くって何でしょう～」
講師 株式会社コミットコーポレーション代表取締役社長

(4) ワークショップ 13:00～14:30 (40分×2)

	講座名	講師
I	ちょっと得するICT活用	久万高原町立久万小学校教頭
II	からだが軽くなる「姿勢」と「歩き方」	合同会社ラフィット インストラクター
III	異業種に学ぶ働き方改革	株式会社ハート 代表取締役社長
IV	効率的な業務のための片付け術	ライフオーガナイザー

(5) グループトーク 14:40～15:00

グループ内で、ワークショップの研修成果の共有を行った。

(6) 指導助言 15:00～15:20 愛教研組織局長

(7) 閉会行事 15:20～15:30 閉会挨拶 青年部長

8 成果と課題

- アンケートでは、ほとんどの参加者が肯定的な評価をしており、充実した研修となった。
- 活動報告では、工夫を凝らした活動が紹介され、次年度からの活動の参考になった。
- 講演は、豊富な経験をもとにした具体的な話であった。めあて(夢)をもち、失敗しても努力を続ける情熱をもつことが大切であることを学んだ。
- 午後のワークショップでは4つの講座を設定し、2つ選択して参加するようにした。バラエティに富み、実用的な内容であったため、参加者にとっては、大変好評だった。体のコンディショニングづくり、職場の雰囲気づくり、効率的な整理整頓、ICT活用など、多様な視点から働き方を考察することができた。また、グループ内で学んだことを共有する機会を設けたので、参加しなかったワークショップについても、概要を知ることができた。
- 「働き方改革」を、労働時間の短縮だけでなく、意欲の向上や負担感の減少などの異なる視点で考察するよい機会となった。
- ◆教育関係以外の方の話や、実践的な研修への要望が多い。県内には、様々な業界で活躍している方が多いので、発掘して研修に生かしたい。

